

# 広島県西部東保健所管内(竹原市、東広島市、大崎上島町)の感染症の流行情報

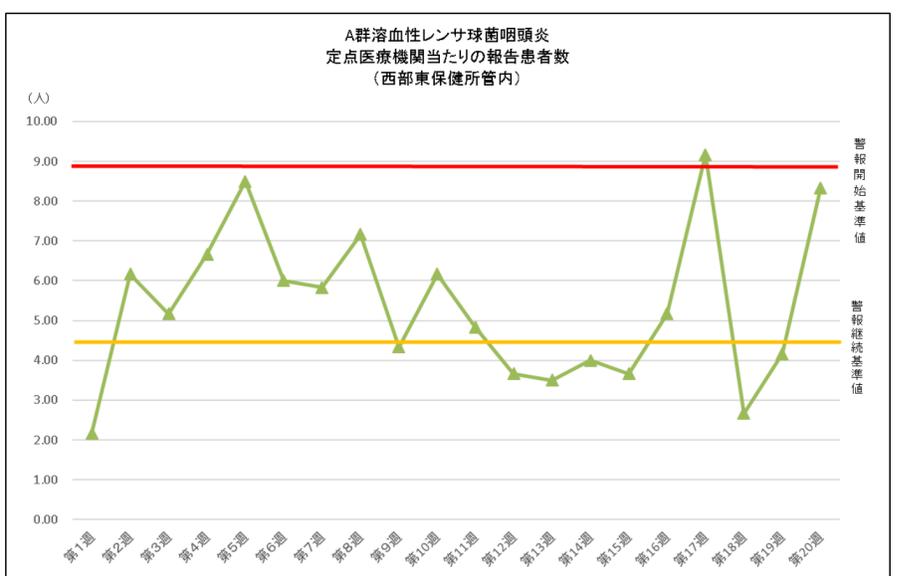
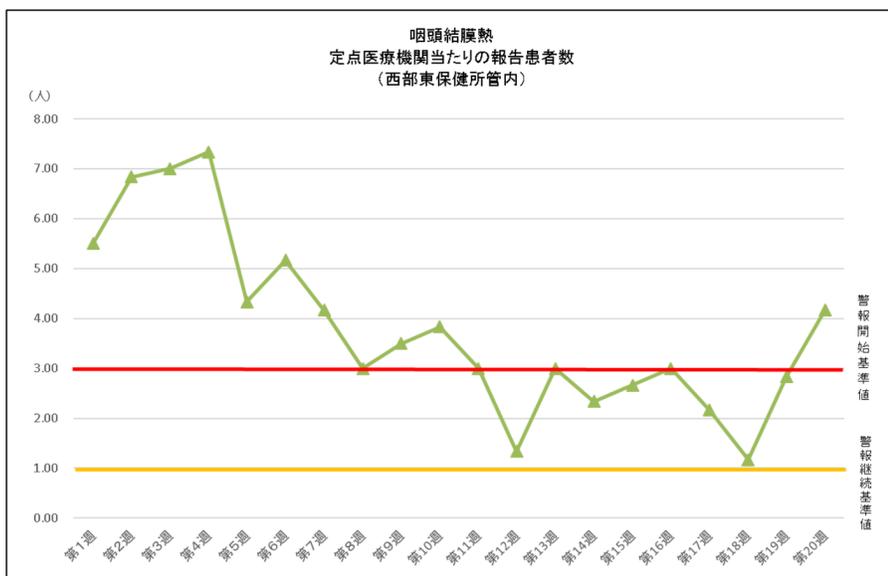
1 【最新】令和6年第20週(5月13日～5月19日)

No.	疾患名	西部東保健所管内				広島県		警報・注意報発令基準		
		第17週	第18週	第19週	第20週		第20週		警報	注意報
		(4/22～4/28)	(4/29～5/5)	(5/6～5/12)	(5/13～5/19)		(5/13～5/19)			
定点当たり		定点当たり	報告数	定点当たり	開始基準値	継続基準値	開始基準値			
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	1.30	0.90	0.80	0.50	5	0.09	30	10	10
2	新型コロナウイルス感染症	3.00	1.80	3.10	2.80	28	2.15			
3	RSウイルス	2.50	2.17	1.67	5.00	30	1.88			
4	咽頭結膜熱	2.17	1.17	2.83	4.17	25	1.04	3	1	-
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9.17	2.67	4.17	8.33	50	4.08	8	4	-
6	感染性胃腸炎	8.17	4.83	6.00	5.17	31	4.95	20	12	-
7	水痘	0.17	0.00	0.00	0.00	0	0.14	2	1	1
8	手足口病	1.33	0.33	0.67	2.00	12	1.41	5	2	-
9	伝染性紅斑	0.00	0.00	0.17	0.00	0	0.00	2	1	-
10	突発性発疹	0.50	0.17	0.33	0.17	1	0.14			
11	ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.17	1	0.07	6	2	-
12	流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.05	6	2	3
13	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	1	0.1	-
14	流行性角結膜炎	0.00	0.00	1.00	0.00	0	1.05	8	4	-
15	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00			
16	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00			
17	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.50	0.50	1	0.10			
18	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00			
19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00			

## 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症管内発生状況

類別	疾患名	県内報告数	管内報告数
一類	発生なし	0	0
二類	結核	10	1
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	0
四類	日本紅斑熱	3	0
	レジオネラ症	1	0
五類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	0
	急性脳炎	1	0
	梅毒	10	0

## 3 管内の流行状況



### ● 西部東地域の情報 (第20週)

#### 県内の警報発令状況

- ・咽頭結膜熱警報(R5.11.16～)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報(R6.5.2～)

#### ○「劇症型溶血性レンサ球菌感染症」が増えています○

#### ○疫学

- ・毎年、日本では100人から200人の患者が確認されています。また、このうち約30%の方が死亡しており、極めて致死率の高い感染症です。
- ・このため、「人食いバクテリア」という病名でメディアに取り上げられることもあります。

#### ○病原体

- ・主な病原体は、「A型溶血性レンサ球菌」です。
- ・A型溶血性レンサ球菌咽頭炎の多くは子供が罹患しますが、劇症型溶血性レンサ球菌感染症は子どもから大人までの広範囲の年齢層に発症します。
- ・特に30歳以上の大人が発症することが多いのが、一つの特徴です。

#### ○A型溶血性レンサ球菌咽頭炎の予防方法

- ・患者との濃厚な接触は避け、「うがい」、「手洗い」を励行することが大切です。
- ・感染性は急性期にもっとも強く、その後徐々に減弱します。急性期の感染率については兄弟姉妹での間が最も高率で、25%と報告されています。

※「定点当たり患者報告数」とは、広島県が指定した医療機関(定点医療機関)から1週間ごとに報告される患者数を、定点医療機関数(西部東保健所:10)で割った値のことです。